



〈校訓〉
あかるく
かしこく
たくましく

学校便り 10月号 平出水っ子

児童数：25名
戸数：18戸
伊佐市大口平出水901番地
電話：0995-22-1045
FAX：0995-22-1047



平出水校区
イメージキャラクター
「とがめん」



ブログ
「もみの木」
QRコード

笑顔で登校 笑顔で下校できる学校

発行責任者 校長 原口 隆司

「信じて任せる」関わりから育む、自立への一歩

校長 原口 隆司

「自分で選び、成長する力」を信じて

本校では9月に「親子スマホ教室」を開催し、家庭でのスマートフォンやゲームとの付き合い方について学びました。私自身、小学3年生の子を持つ親として講話を聴き、家庭でスマホ・ゲームの時間について話し合うなどの取組を試みた一人です。しかし、思うようにはいかないのが現実で、親としての難しさを痛感する日々でした。

そんな折、深夜までのゲーム漬けで登校できなくなった子とその母親の足跡を綴った記事を目にしました。「早くやめなさい!」「いい加減にきなさい!」と注意をし、親が頑張れば頑張るほどバトルは増えていきます。隠れてゲームをする、嘘をつく、言い争いになる……。管理や指示を重ねるたびに、関係はどんどん悪化していきました。

そうした状況の中で、母親は自分自身の関わり方を見つめ直します。「自分のせいで」と自らを責める思いをゆるめ、「たくさん我慢したよね」「もう自分を大切にしていよいよ」と自分自身に優しく寄り添いました。

すると、母親の中にこんな言葉が浮かんだそうです。「ゲームとどう付き合うかは、この子の問題」——本当に伝えなかったのは「元気に笑顔で過ごしてほしい」ということなのだ気づき、子どもに対して、「責める言葉」から「信じて任せる言葉」へと変えていきました。「お母さんは、あなたに元気でいてほしい」「どうしたら、ゲームも楽しみながら体も大事にできるかな」「時間は、あなたが決めていいよ」と。そうしたところ、子どもは自ら生活を整え始めたというのです。

子どもの心を動かしたのは強い指示や制約ではなく、「自分を大切に思ってくれている」という安心感と大人からの信頼でした。子どもたちの中には、本来「自分で選び、成長したい」という豊かな芽が育っています。学校でも、単にルールで縛るのではなく、子どもたちの自立する力を信じる関わりを大切にしています。本校が目指す「笑顔で登校 笑顔で下校できる学校」の基盤は、この互いの信頼関係です。私自身、一人の親としても悩みながら、保護者の皆様とともに子どもたちの「自分で歩む力」を温かく育んでいきたいと思っています。

合同運動会のお礼と、地域・家庭とともに歩む未来

秋空のもと、地域の皆様とともに開催した合同運動会では、多くのご協力をいただき誠にありがとうございました。子どもたちは日頃の練習の成果を発揮し、自分の役割を果たしながら最後まで全力で取り組む姿を見せてくれました。温かい声援に励まされ、仲間を信じて力を合わせることの喜びや、やり遂げた達成感は、子どもたちの「自分で選んでやり抜く力」や大きな自己肯定感につながったと実感しています。

地域の伝統や人との温かい関わりの中で、認められ、信頼される体験を重ねることで、子どもたちは、仲間とともに大きく成長していきます。本校の目標である「笑顔で登校 笑顔で下校できる学校」を目指し、これからも子どもたち一人ひとりが自分のよさを発揮し、自立していけるよう、学校・家庭・地域が一体となって支えていきたいと思っています。

秋の深まりとともに、子どもたちの自主的な成長をあたたく見守っていただければ幸いです。



第132回（校区第53回）秋季大運動会 大成功！！～元氣いっぱい力を合わせてエンジョイ平出水っ子～

10月4日(日)、たくさんのご来場者に見守られながら、第132回(校区第53回)秋季大運動会を開催いたしました。今年度も保護者や地域の方々と合同で、校区種目5つを盛り込んだ午前開催となりました。開会式を終え競技が始まると、かけこや短距離走、玉入れやリレーなどで、これまで体育の授業等で鍛えてきた力を一生懸命に発揮する子どもたちへ、大きな歓声と拍手が沸き起こりました。また、6年生2名の応援団長を中心とした応援合戦では、各組のオリジナリティとユーモア溢れるアイデアが見られ、「チーム平出水小」の強い団結を示すことができました。校区種目では、地域の消防団による演習を披露していただくとともに、本校初となる「青少年リレー」を実施いたしました。消防団の皆様によるきびきびとした凛々しい演習は子どもたちの憧れの的となり、新種目の青少年リレーでは地域の中高生や若者たちが迫力ある走り会場を大いに盛り上げてくれました。子どもたちも大人も、大会スローガンの通り“エンジョイ”な気持ちで満たされた素晴らしい時間でした。運動会の開催にあたり、準備や片付けにご協力いただいた皆様、そして温かいご声援をくださった皆様に心より感謝申し上げます。



敬老の日おめでとうございます

～ティーボールの寄贈ありがとうございました～

敬老の日の記念品に子どもたちのお祝いメッセージを添付して差し上げたところ、お礼として平出水老人クラブ様より、体育のソフトボールの学習で使うティーボールを6ついただきました。大切に使用させていただきます。



親子スマホ教室 ～便利なツールを正しく使えるための学び～

9月18日(金)、授業参観に合わせて「親子スマホ教室」を開催いたしました。



伊佐湧水警察署、伊佐湧水地区防犯協会から講師をお招きし、今や日常生活に欠かせないスマートフォン等の正しい使い方について親子で学びました。講話では、ボタン一つで遠くの人と繋がれる利便性がある一方で、たった一つの操作で人を傷つけたり、自身を危険にさらしてしまったりする怖さがあることを再確認しました。子どもたちには、便利な技術の特性を理解し、主体的に危険を回避しながら上手に活用できる大人へと成長して欲しいと願っております。

通学路の安全確保 ～ゾーン30km/h規制対象区域～

9月15日(火)、PTA保健体育生活部長、道路管理者、警察、市関係各課(総務課・林務耕地課)、市教育委員会、学校管理職による「通学路合同点検」を実施いたしました。点検では、学校近くの「道路幅が狭く、中央線がない道路」について協議を行いました。下記の写真の場所は車の走行スピードが上がりやすく、大変危険な状態となっています。また、先日新たに施行された生活道路の法定速度30km/h規制の対象区域となっております。児童や地域の方々の安全を守り、ドライバーにスピードダウンを促すため、道路の左右に赤いカラーコーンを設置することとなりました。地域の皆様におかれましても、児童の安全な登下校のため、スピードを落とした安全運転へのご協力をお願い申し上げます。



校舎外壁改修工事のお知らせ

児童の安全確保と教育環境の改善のため、校舎の外壁改修工事が始まりました。

- ・ 工事期間: 令和9年2月中旬まで(予定)
- ・ 駐車場について: 工事用資材の置場等に使用するため、来賓玄関前の駐車場(一部)は利用できません。来校の際は十分ご注意ください。

期間中は、安全面や防音対策等に十分配慮して工事を進めてまいります。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



10月

10月後半～11月の主な行事予定

11月

- 16日(金) ハートふれあい(教育相談) 20・21・22・28日
- 20日(火) 稲刈り交流会 10:00～
- 23日(金) 社会科見学(全学年) 上野原縄文の森
- 27日(火) 体力テスト(第2回目)
- 29日(木) 伊佐市陸上記録会(5・6年弁当持参)
- 30日(金) 陸上記録会予備日(5・6年弁当持参)



- 校内読書月間
- 1日(日) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日)
- 4日(水) 特認校説明会・体験授業
- 6日(金) 学習発表会(8:25～9:30)
- 学校運営協議会(学習発表会参観)
- 家庭学習強調週間(～13日)
- 芋掘り交流会(9:00～)
- 7日(土)
- 11日(水) 学校運営協議会(委員と語る会・委員授業参観)
- 13日(金) 10歳を祝う会(14:05～ 平出水青少年センター)
- 15日(日) 文化スポーツデー(校区グラウンドゴルフ大会)
- PTAバザー(うどん提供)